

第77期 株主通信

2016年4月1日▶2017年3月31日



スイブルくん

©こもりまこと



AsunaroAoki

青木あすなる建設

証券コード：1865



事業領域の拡大とスピード感ある変革 「改革・スピード・ベクトル」

建設産業を成熟した産業へステップアップさせるために、「新たなパラダイムの創出」をはかり、「インフラ・イノベーション」を目指してまいります。

代表取締役社長 上野 康信

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様に株主通信をお届けするにあたり、2017年3月期の業績および今後の見通しについてご報告申し上げます。

当期の当社グループの連結業績は、売上高は前期比微減の1,379億円となりましたが、営業利益、経常利益は74億円と合併以来最高の数字を残すことができました。

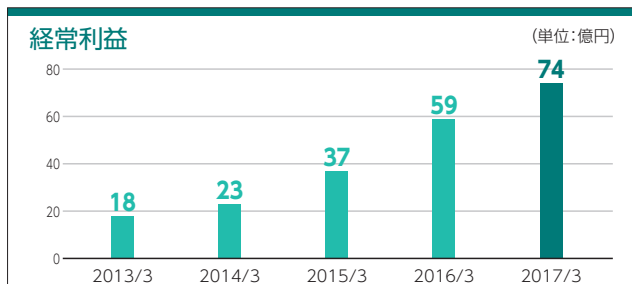
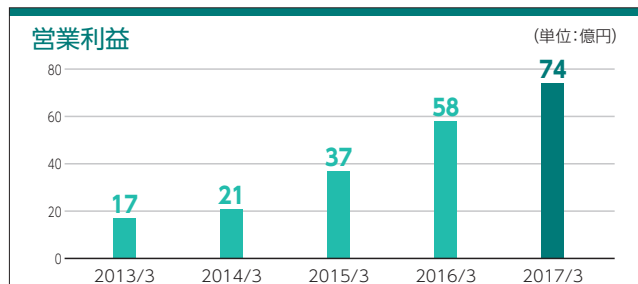
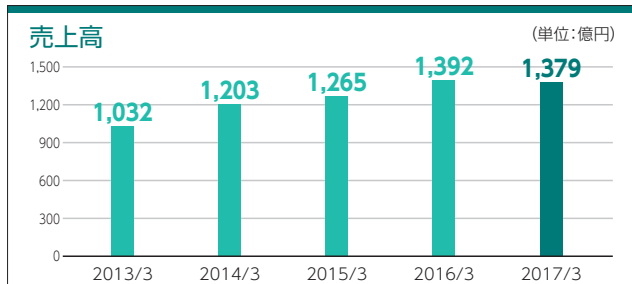
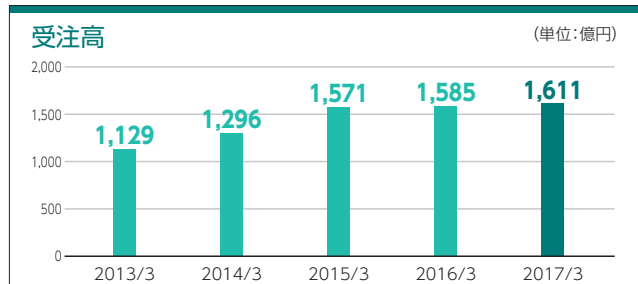
これもひとえに、株主の皆様をはじめ、当社にかか

わる多くのステークホルダーの方々のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

このような業績等をもとに総合的に勘案した結果、株主の皆様への当期の配当金は、前期の18円から2円増配し20円とさせていただきます。

今後も持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

〈連結業績ハイライト〉



中期経営計画の策定

建設業界では、社会資本の強靱化・老朽化対策に加え、オリンピック・パラリンピック関連投資やリニア新幹線をはじめとした大型プロジェクトの本格稼働等、中期的には建設需要は堅調に推移することが予想される一方、建設技術者・技能者不足や建設コストの上昇といった課題の拡大とともに、働き方改革への業界全体での取り組みが求められます。

このような状況の中で当社グループが持続的に発展していくためには、従来からの建設請負業の枠内にとどまることなく、新たなパラダイムを創出していくことが

不可欠であると考え、2017年度を初年度とする中期経営計画を策定いたしました。

本計画を着実に実行することで、株主の皆様をはじめとする当社にかかわる多くのステークホルダーの方々に、より高い満足感を感じていただけますよう、グループ役員一丸となって目標達成に邁進する所存であります。

1. 基本方針

- ▶ 10年後を見据えた事業体制の構築
- ▶ 生産性向上へのスピード感ある変革

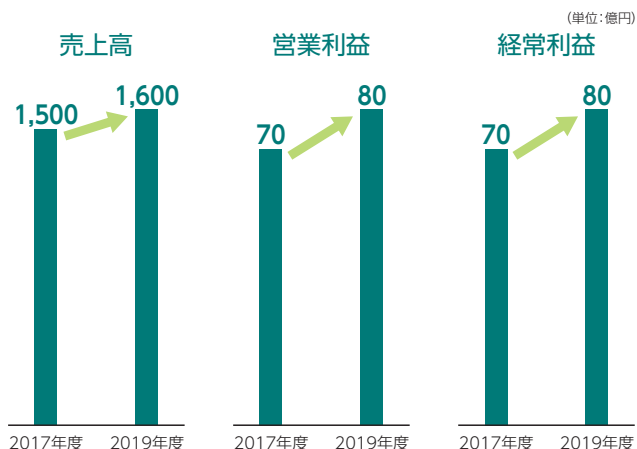
3. 重点施策

- ▶ リニューアル関連への取組の更なる充実
- ▶ 民間非住宅、特に民間土木の深耕、拡大とPFI・PPP等やコンセッションへの積極的参入
- ▶ すべての分野でICT、i-Construction、無人化、ロボット等の合理化技術への対応を推進
- ▶ ベース・プロジェクトの選別受注
- ▶ アビダス事業に次ぐ新規事業の開拓
- ▶ コンプライアンスの徹底および内部統制システムの充実とコーポレートガバナンスの強化
- ▶ ものづくりの原点への回帰による安全と品質の確保
- ▶ 女性活躍の推進

2. 基本戦略

- ▶ 建設投資の縮小を見越した事業領域の拡大
- ▶ i-Constructionへの対応による生産性向上により連結営業利益率5%の達成

4. 数値目標(連結)



セグメントの状況

不動産事業

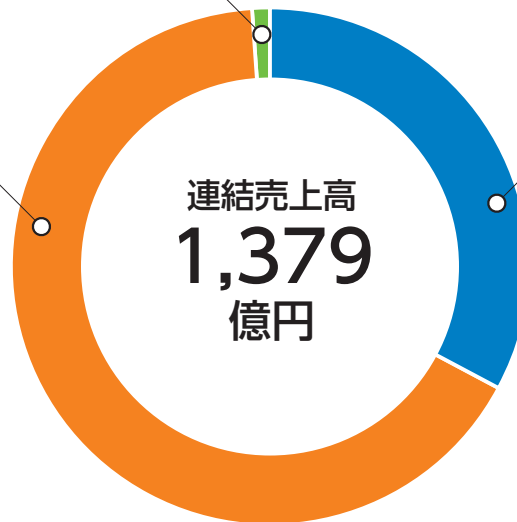
11億円
(1%)

土木事業

915億円
(66%)

建築事業

452億円
(33%)



建築事業

売上高 **452**億円

当期の建築事業の売上高は、4期連続の増収となる452億円となり、完成工事総利益率も14.3%とさらなる改善をいたしました。

来期は、庁舎や物流施設などの大型の手持工事が進捗していくことから、売上高は5期連続の増収を見込んでいます。また、官庁では新規省庁からの受注拡大、民間では大型の工場・物流施設・店舗に加え、インフラ整備事業の一環である各種プラント施設や商業施設等の非住宅分野の受注拡大に注力し、業績拡大を目指します。さらに、制震ブレースや折返しブレースなどの独自工法を活かした工事実績を積上げてまいります。



(仮称)DPL流山C棟新築工事



東京国際フォーラム(26)ガラス棟改修工事

土木事業

売上高 915億円

当期の土木事業の売上高は、915億円となり、完成工事総利益率も10.6%と改善が進みました。

来期は、大型の東日本大震災関連工事や新エネルギー関連工事等を中心に、全体として手持ち工事が順調に推移していくことから、増収を見込んでいます。

土木事業においては、水陸両用ブルドーザー工法やオーリス（非破壊探査システム）等当社の独自の技術により、高い評価を得てまいりました。今後はインフラ整備における大規模プロジェクトの受注獲得に注力し、“スピード感ある変革と発展”を目指し、グループ力を発揮してまいります。



国道45号 柏木平地区トンネル工事



博多港(中央ふ頭地区)岸壁改良工事

不動産事業

売上高 11億円

当期の不動産事業の売上高は11億円となり、これは分譲マンション事業等の売上が順調に推移したものです。



アビダス西国分寺マンション新築工事

今後も当社が長年培ってきた施工品質、アフターサービス体制をこれまで以上に確かなものとして、信頼できる顧客満足度の高いマンションをユーザーに提供し、売上、利益に貢献してまいります。

アビダス情報

JR中央線快速停車駅「西国分寺」駅よりフラットアプローチを徒歩9分。全戸南東・南西向き3LDK。アイランドキッチンをはじめ多彩な間取で快適なマンションライフを提案します。

当社の主な完成工事



福島県庁北庁舎整備(建築)工事(福島県福島市)

東日本大震災により使用できなくなった施設にかわる福島県の新庁舎建設工事です。免震工法を採用し外壁はPCとなっております。県行政に相応しくシンプルで端正な表層に堅牢性を備えた建物です。



国道45号荷竹地区道路改良工事(岩手県宮古市)

国土交通省発注の東日本大震災関連工事である『三陸沿岸道路・山田宮古地区道路』のうち、延長680mを施工しました。近隣の小学生の登下校時の見守り隊ボランティアや、台風後の通学路復旧等の地域貢献活動に取り組み、小学校より感謝状を頂戴しました。



(仮称)和泉市立小中一貫校建設工事(大阪府和泉市)

学校教育法の改正により新たに追加された、義務教育9年間を一貫しておこなう和泉市初の小中一貫校の建設工事です。校舎棟は鉄筋コンクリート造で3階建て、体育館棟は鉄筋コンクリート造一部鉄骨で地上2階建てとなっています。その他クラブハウス、プール、駐車場、グラウンド整備工事等をおこないました。



彩都F68街区造成工事(大阪府茨木市)

北大阪の丘陵地である彩都(国際文化公園都市)の西部地区において『見晴らし公園』を中心に無電柱化・南ひな壇の化粧擁壁・カラー舗装を取り入れた大阪平野を一望できる238戸の戸建住宅地造成工事です。

折返しブレースの実施適用

当社では、鉄骨造建物に対して、耐震性に優れた経済的なブレース構造として自由な配置を実現できる『折返しブレース®』を開発しました。

折返しブレースは、径の異なる3本の鋼材(芯材・中鋼管・外鋼管)を一筆書きの要領で折返して互いに接合することで、実際の部材長さを見かけよりも長くしたブレース材です。耐震性能に有利な軸降伏変位の増大効果を有しているため、折返しブレースの少量配置や偏心配置が可能なブレース構造を実現することができます。

当社は特許および日本ERI(株)による構造性能評価を取得しており、事務所ビル等で約100本の折返しブレースの使用実績があります。今後も耐震性に優れた経済合理性のある鉄骨造を構築できる部材として、幅広く適用展開していきたいと考えます。



実施工状況

女性活躍の状況について

当社では、2016年4月に全面施行された女性活躍推進法に基づき、さまざまな施策の検討・充実を進めており、本年5月9日に公表いたしました「中期経営計画」においても女性活躍推進を重点施策として掲げております。

具体的には、一般事業主行動計画として「2021年3月末までに女性管理職を10名以上登用」「これまで女性の少なかった部署等への積極的な配置」を目標としております。

これらの実現にむけ、「女性幹部育成研修の実施」「女性の新規採用の強化」「育児と仕事の両立支援」「所定外労働時間の削減」に取り組んでおります。

現在、当社の建設現場においても6名の女性技術者が活躍しています。



会社データ

■ 会社概要

2017年6月20日現在

商号	青木あすなる建設株式会社 (Asunaro Aoki Construction Co.,Ltd.)	役員	代表取締役会長	石田 優	取締役	市木 良次
			代表取締役社長	上野 康信	取締役	吉武 宣彦
本社	東京都港区芝4丁目8番2号		取締役	今井 宏	取締役	妹尾 泰輔
設立	昭和25年9月25日		取締役	橋本 富亘	取締役	梅田 明彦
資本金	50億円		取締役	辻井 靖		
上場証券取引所	東京証券取引所		取締役	小野寺弘幸	常勤監査役	齋川 貞夫
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人		取締役	国竹 治之	常勤監査役	西川 友康
従業員数	1,714名 (グループ全体)		取締役	高松 孝之	監査役	関 房雄
			取締役	朴木 義雄	監査役	有働 和明
			取締役	小川 完二		

グループ会社

会社名	主な事業内容	本社所在地	代表取締役
みらい建設工業株式会社	総合建設業	東京都港区	五関 淳
東興ジオテック株式会社	法面保護工事、地盤改良工事、爆砕工事、保温・耐火工事	東京都港区	川瀬 勝久
青木マリーン株式会社	海上埋立工事、海上工事、港湾工事、陸上土木工事	神戸市	西村 生久
あすなる道路株式会社	道路工事、舗装工事	札幌市	岡村 秀豊
株式会社エムズ	建築リノベーション工事	東京都中央区	小川 弘
新潟みらい建設株式会社	舗装工事、一般土木工事	新潟県南魚沼郡湯沢町	浅賀 美夫
株式会社島田組	埋蔵文化財発掘調査、土木工事	大阪府八尾市	岩立 二郎
株式会社アクセス	埋蔵文化財発掘調査、土木工事	大阪府八尾市	利川 昇

株主優待制度について

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された、500株（5単元）以上ご所有の株主様に優待品の米5kgを贈呈させていただいております。なお、2,000株（20単元）以上を5年以上の長期に亘り継続保有されている株主様については、10kgを贈呈させていただいております。【お届け日】毎年10月下旬を予定



南魚沼産コシヒカリ

<お願い>

優待品のお届けは、株主名簿に記載の住所にお送りいたしますので、住所変更があった場合には、速やかに住所変更手続きをお願いいたします。

特別口座から一般口座への振替手続きについて

特別口座に管理されている株式につきましては、株式を市場で取引することができないなど、ご不便をきたすことがございますので、特別口座から一般口座への振替えのお手続きをお願いいたします。

お手続きの詳細は、みずほ信託銀行株式会社(0120-288-324)にてご確認ください。

※表紙：当社のコーポレートキャラクター「スイブルくん」

当社が保有する水陸両用ブルドーザー(コマツ製 D155W)をモデルに制定



青木あすなる建設

AsunaroAoki



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

